

有線マイクワイヤレス化アダプタ 取扱説明書

この度は、有線マイクワイヤレス化アダプタ「MM-SPHMWAD」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。
読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①送信機 …………… 1台 ③給電用USBケーブル …………… 2本
 - ②受信機 …………… 1台 ④取扱説明書・保証書(本書) …… 1部
- ※欠品や破損があった場合は、**品番(MM-SPHMWAD)**と**上記の番号(①~④)と名称**(給電用USBケーブルなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!

スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!

- サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
 - ソフトダウンロード ■各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

ご購入、ご不明な点などがありましたら
ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社 ver.1.0

- 岡山 サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田前1-10-1
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京 サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 / 〒080-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 (ストラルビル)N8
TEL.011-811-3450 FAX.011-716-6990
- 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区豊間1-6-37 TM仙台ビル
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市市中村区椿前16-7 カジヤマビル
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-3-36 セントラル新大阪ビル
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3 博多八百治ビル
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

絵表示の意味

- 警告** 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容
- 注意** 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
- 注意** 注意していただきたい内容

安全にお使いいただくためのご注意 (必ずお守りください)

警告

<内部を開けないでください>

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対しないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を落とさないでください>

●内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、電源を切り、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<落雷について>

●雷が鳴っているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

<他の機器とセットするときには>

●各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。また、機器のボリュームを0にしてから行ってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

注意

<乾電池をいれたまま放置しない>

●長期間使用しない場合は乾電池を取外して保管してください。乾電池の液漏れなどにより、製品が破損する恐れがあります。

<無理な力は加えない>

●スイッチには、無理な力を加えないでください。

<お手入れについて>

●ときどき柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり、外装ムラになることがありますので絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

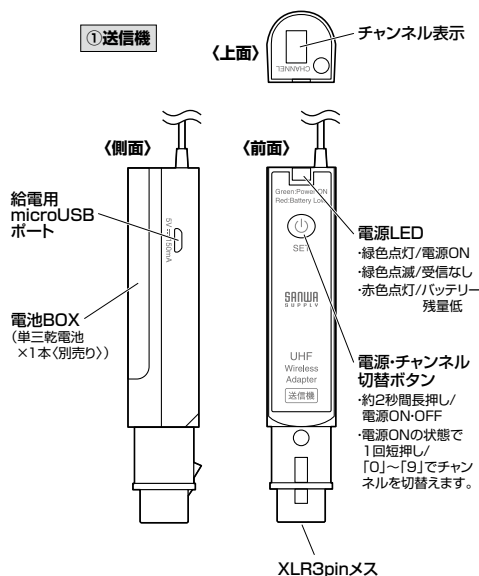
1.特長

- 拡声器スピーカーなどで使用される有線ケーブル接続のマイク(XLR3pinオスを持つ分離型)をワイヤレスマイク化できるアダプタセットです。
- 送信機と受信機からなり電源を入れてチャンネル番号を合わせるだけで利用できます。
- B型帯域を使用しており10波の中から1波を選択して利用できます。
- 特定小電力無線局ラジオマイク(800MHz帯)規格に適合しています。
- 単三乾電池1本で連続約4時間の駆動が可能です。
※電池は別売りです。
- USB給電駆動にも対応し長時間の連続動作も可能です。

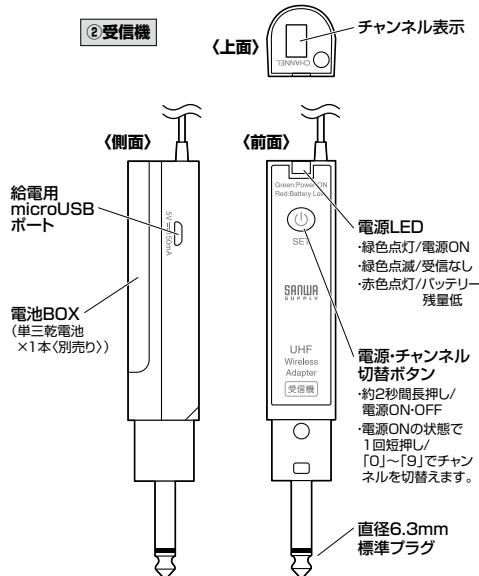
2.仕様

	①送信機	②受信機
インターフェース	XLR3pinメス	直径6.3mm標準プラグオス
アンテナ形式	外部アンテナ	
周波数特性	806.250~809.500MHz	
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー	
電波形式	F3E	
空中線電力	10mW	—
入力レベル	最大-5dBu	—
伝送距離	最大約50m	
電源	単三乾電池×1本(別売り) microUSBポート(5V 500mA)	
ダイナミックレンジ	>90dB	
S/N比	>90dB	
電池寿命	約4時間(アルカリ電池使用時)	
サイズ	W114×D22×H23mm	W135×D22×H23mm
重量	約31g	約30g

3.各部の名称とはたらき



チャンネル表示は省電力のため点灯後、数秒後に消灯します。
チャンネル表示が消灯している際に電源をOFFにする場合は電源・チャンネル切替ボタンを1回短押しし、チャンネル表示を点灯させてから、その状態で約2秒間長押しをしてください。電源をOFFにすることができます。



チャンネル表示は省電力のため点灯後、数秒後に消灯します。
チャンネル表示が消灯している際に電源をOFFにする場合は電源・チャンネル切替ボタンを1回短押しし、チャンネル表示を点灯させてから、その状態で約2秒間長押しをしてください。電源をOFFにすることができます。

4 準備をしましょう

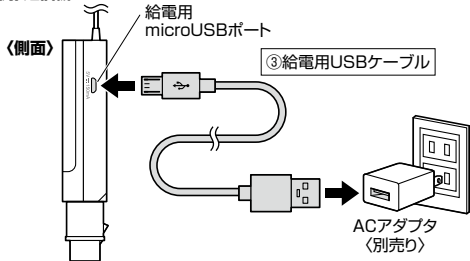
本製品は付属の給電用USBケーブルでUSB給電駆動する方法と、別売りの電池で電池駆動する方法の2通りに対応しています。

❗ 電池を入れたままUSB給電をするとUSB給電が優先されます。

USB給電で使用する方

下図のように、本製品と別売りのACアダプタを付属の給電用USBケーブルで接続してください。

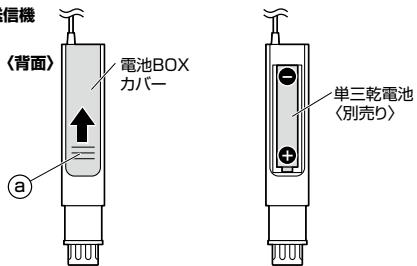
例) 送信機



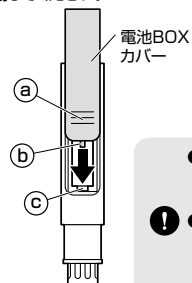
電池で使用する方

- ① 本製品背面の電池BOXカバーの③の部分を押込みながら、下図の矢印の方向にスライドさせて電池カバーを外してください。
- ② 電池BOXに別売りの単三乾電池を入れてください。※正しい極性を入れてください。

例) 送信機



- ③ 電池BOXカバーを下図の矢印の方向にスライドさせ、電池BOXカバーの④の部分を押込みながら、⑤の部分を⑥の部分に取付けて閉じてください。



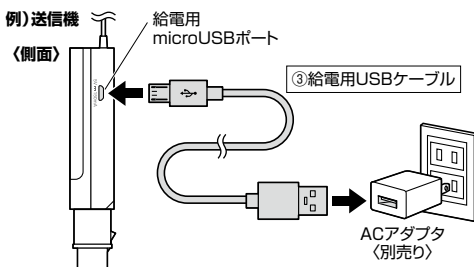
- 電池交換の際には、新品の単三アルカリ乾電池をご利用ください。
- 空になった電池を本製品内に置いておくと液漏れの原因になりますので、取出しておいてください。

5 ご使用までの流れ

1. 電源をONにしましょう

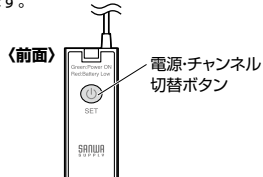
■USB給電で使用する場合

USB給電をすると電源がONになります。(「4.準備をしましょう」参照)



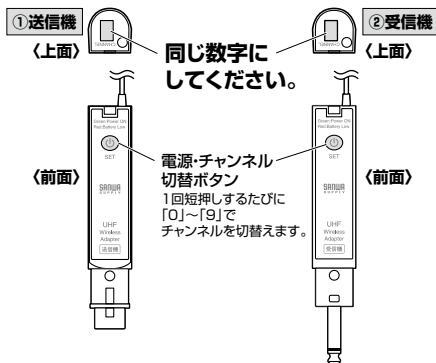
■電池で使用する場合

電池を入れた状態で電源・チャンネル切替ボタンを約2秒間長押しすると電源ONになります。



2. チャンネルを合わせましょう

電源がONの状態では電源・チャンネル切替ボタンを押し、送信機・受信機が同じチャンネルになるように切替えてください。



❗

ご利用になる拡声器スピーカーなどで他のワイヤレスマイクと一緒にご利用の際は、使用する周波数が重ならないよう本製品のチャンネルを切替えて調整してください。

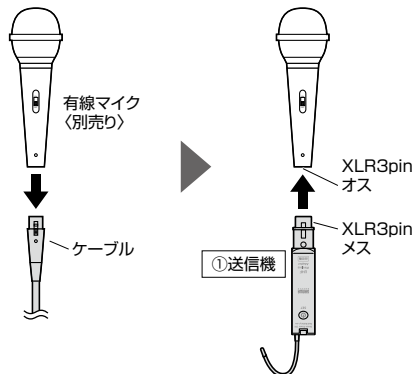
チャンネル	周波数
0	806.250MHz
1	806.500MHz
2	806.750MHz
3	807.000MHz
4	807.500MHz
5	807.750MHz
6	808.000MHz
7	808.500MHz
8	809.000MHz
9	809.500MHz

3. 接続をしましょう

❗ 各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

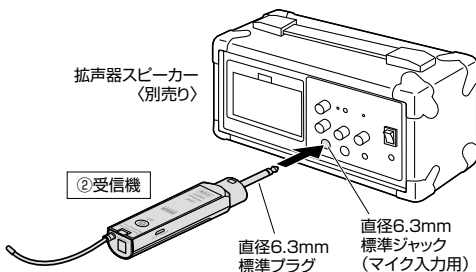
■送信機を有線マイクに接続する

- ① 別売りの有線マイクのケーブルを取外してください。※詳しくはご使用の有線マイクの取扱説明書をご確認ください。
- ② 下図の向きで有線マイクのマイクケーブル接続コネクタ(XLR3pinオス)に送信機を接続してください。



■受信機を拡声器スピーカーなどに接続する

受信機の直径6.3mm標準プラグを別売りの拡声器スピーカーなどのマイク入力ジャック(直径6.3mm標準ジャック)に接続してください。



4. 使用できるようになります

接続機器(マイク・拡声器スピーカーなど)の電源をONにしてください。有線マイクをワイヤレスマイクとして使用できるようになります。

※詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご確認ください。

❗

接続機器のボリュームを0にしてから行ってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

6. ご使用後は

1. 送信機・受信機の電源をOFFにしましょう

■USB給電で使用方法

本製品からUSB給電ケーブルを取外してください。電源がOFFになります。

■電池で使用する場合

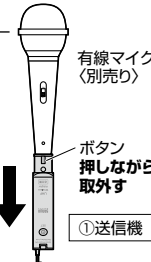
電源・チャンネル切替ボタンを約2秒間長押しすると電源OFFになります。

- 長期間使用しない場合は電池を取外して保管してください。電池の液漏れなどにより、製品が破損する恐れがあります。
- チャンネル表示は省電力のため点灯後、数秒後に消灯します。チャンネル表示が消灯している際に電源をOFFにする場合は電源・チャンネル切替ボタンを1回短押しし、チャンネル表示を点灯させてから、その状態で約2秒間長押しをしてください。電源をOFFにすることができます。

2. 本製品を取外しましょう

■送信機をマイクから取外す

送信機の右側のボタンを押しながら送信機をマイクから取外してください。



■受信機を拡声器スピーカーなどから取外す

受信機を拡声器スピーカーなどから取外してください。

7. 保証規定

- 1) 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
 - (2) 所定の項目をご記入いただけなかった場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 故障の原因が取扱上の不注意による場合。
 - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5) 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6) 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3) お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5) 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6) 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用される人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7) 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の運賃は、お客様のご負担となります。
- 8) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書

サンワサプライ株式会社

型番: MM-SPHMWAD

シリアルナンバー:

お客様・お名前・ご住所・TEL

販売店名・住所・TEL

担当者名

保証期間 6ヶ月

お買い上げ年月日 年 月 日